

大容量電源システム



本システムは、スイッチング方式・パワーアンプ回路の採用により小型化を実現した大容量交流電源です。最大出力は 240kVA、DC～3kHz の広帯域で、波形ひずみ、電圧変動や周波数変動の小さい高品位な出力を得られます。非正弦波や直流・交流重畳なども可能で、各種試験に対応します。

特長

- 大容量：単相 20k～80kVA
三相 60k～240kVA
- 高品位：ひずみ率：1%以下 S/N：60 dB以上
- 小型：スイッチング方式のパワーアンプ採用
- 広帯域：DC～3kHz (-3dB)
- 多機能：定電流／定電圧 DC／AC モード切換え
- 柔軟性：出力容量増設可能

用途

- 電源環境試験：電圧変動、瞬断、高調波重畳など
- インバータ、モータ、コンプレッサの評価：電圧・周波数同時スイープ
- 超伝導コイルの評価：直流超伝導、交流超伝導
- コイル駆動電源：磁場発生、傾斜磁場発生
- ブレーカ、ヒューズの評価：大電流での遮断、溶断
- コンデンサリップル試験：直流に交流を重畳

仕様

		単相システム				三相システム			
出力容量		20kVA	40kVA	60kVA	80kVA	60kVA	120kVA	180kVA	240kVA
出力形式		定電圧平衡出力（片線接地可能） ご要望により定電流出力可能				三相 4 線式（Y 結線 / 中性点接点）			
出力電圧設定範囲		100V レンジ：0～144Vrms 200V レンジ：0～288Vrms				100V レンジ：線間 0～249Vrms 200V レンジ：線間 0～498Vrms			
定格出力電流 （Arms）	100V レンジ	150	300	450	600	150	300	450	600
	200V レンジ	75	150	225	300	75	150	225	300
周波数特性		DC～3kHz（±3dB 以内）（負荷による） フルパワー 5Hz～500Hz（負荷による）							
ひずみ率		1% 以下（定格出力電圧にて、100Hz 以下の正弦波）							
ノイズレベル		出力電圧フルスケールの -60dB（rms）以下（出力電圧設定：0V）							
出力電圧安定度		±0.1%/3h 以内							
外部信号入力		切換えにより外部信号入力可能							
電源入力		三相交流 180～220Vrms 48～62Hz							
消費電力		50kVA	100kVA	150kVA	200kVA	150kVA	300kVA	450kVA	600kVA

※ 外付トランス使用により、電流または電圧ステップアップ／ダウンも可能です。

<http://www.nfcorp.co.jp/>